

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1080	(H.24)No.	1080
-----------	------	-----------	------

事務事業名	がん対策事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
健康福祉部	健康支援室	西畠知子	

会計区分	事業コード	254601
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 衛生費	がん対策事業	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 成人保健事業費	がん対策事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	4	健康長寿のまちづくり
	施 策	1	健康づくり
	小 施 策	2	保健予防の充実
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
がんの早期発見。
事業内容
・肺がん、胃がん、大腸がん、乳がんマンモグラフィー検診は40歳以上の市民に、子宮がん、乳がんエコー検診を20歳以上、前立腺がん検診を55歳以上の市民を対象に実施。医療機関委託と集団検診によって実施。 ・生活習慣病予防重点プロジェクトにより、節目年齢の方に胃がん、肺がん、大腸がん検診、子宮頸がん、乳がんマンモグラフィー検診の無料クーポンを送付。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
		賃金1,594,600 共済費228,411 旅費59,440 消耗品費165,000 問診票,手帳印刷製本費892,495 通信運搬費924,000 委託料64,982,530 備品購入費234,150 計69,080,626 胃がん検診2,950人大腸がん検診3,860人乳がんマンモグラフィー検診2,294人乳がんエコー検診455人子宮頸がん検診3,564人肺がん検診6,188人前がん 675人	共済費216,000 賃金1,575,000 消耗品費125,000 問診票等印刷製本費1,281,000 通信運搬費924,000 委託料82,927,000	同左	同左

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	69,081千円	87,048千円	87,048千円	87,048千円	87,048千円
内訳(千円)					
国・県支出金	11,148	10,948	10,948	10,948	10,948
地方債					
その他()	28,520	38,122	38,122	38,122	38,122
一般財源	(0) 29,413	37,978	37,978	37,978	37,978
人工数					
職員	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人
臨時職員等	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人
概算人件費	(0千円) 3,760千円	3,760千円	3,760千円	3,760千円	3,760千円
+ 総事業費	(0千円) 72,841千円	90,808千円	90,808千円	90,808千円	90,808千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
生活習慣病予防重点プロジェクトによるがん予防講演会や一般啓発、地域での集団がん検診の実施等により受診率の向上がみられた。	平成24年度より3年計画の生活習慣病予防重点プログラム～ばりばり現役プロジェクト～の取組を推進する。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(実践内容を記載)	地域づくり組織と協働で地域の集団がん検診を実施している。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 健康なばり21計画
平成24年度と同様、生活習慣病予防重点プログラム～ばりばり現役プロジェクト～の取組を推進する。	